



press release

# 朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

## 特集 この人のこの10冊×10

### 「月刊 Journalism」9月号発売!

株式会社朝日新聞社（渡辺雅隆社長）は9月10日、「月刊 Journalism」の9月号を発行しました。毎年恒例の読書特集で「時代を読み解く珠玉の読書ガイド この人のこの10冊×10」です。時代だけでなく生き方も考える100冊を紹介しています。

小説家の真山仁さんは新聞記者出身だけにジャーナリズムの物足りなさも熟知しています。「小説だから描き出せる真実」という観点で、小説10冊を選んでいきます。経営コンサルタントであり YouTuber でもあるえらいてんちょうさんは『しよぼい成功』のための10冊」、マーケティングアナリストの原田曜平さんは「先の見えない令和時代を予測するための10冊」、脚本家で小説家の木皿泉さんは「フィクションの強さを知る10冊」、ノンフィクション作家の神山典士さんは得意分野の「異文化」「アウトロー」「表現者」を知る10冊を挙げています。

映画ディストリビューターの中野理恵さんは「映画の奥深さを教えてくれた10冊」、作家の適菜収さんは「安倍政権を考えるための10冊」、若手映画監督で沖縄出身の仲村颯悟さんは「沖縄の今が分かる10冊」、浄土宗應典院住職の秋田光彦さんは「寺という場を開くための10冊」、現代アーティストの小松美羽さんは「自分の役割を気づかせてくれた10冊」です。

特集以外では、特定非営利活動法人ほっとプラス代表理事の藤田孝典さんが『1人で死ぬ』とメディアの役割』について書いています。

「月刊 Journalism」は2008年10月創刊。「天皇論」（2019年4月号）、「移民社会へ」（同年5月号）、「記者会見」（同年7月号）など、さまざまな社会問題にジャーナリズムの観点から切り込んでいます。定価（本体741円＋税）は9月30日まで800円、10月1日からは消費税増加分を加えて815円となります。年間購読料は9月30日までに申し込むと8800円（税・送料込み）ですが、10月1日から8965円（同）に変更させていただきます。全国の書店、ネット書店、ASA（朝日新聞販売所）で注文によってお求めいただけます。



&gt;

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 ジャーナリスト学校  
TEL 03-3545-0131(代表)